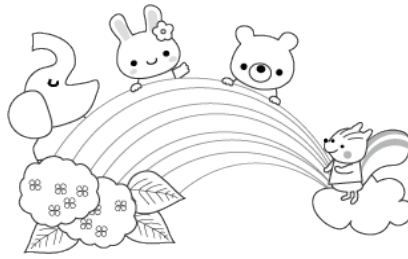


世田谷 ケアマネジャー 連絡会ニュース



第 2 5 号
2 0 1 7 年 行
6 月 発 行

★ 発行元 ★
世田谷
ケアマネジャー連絡会

☆第9回 定期総会及び「 基調講演 」の報告☆



世田谷ケアマネジャー連絡会第9回定期総会を平成29年4月14日(金)19時から梅ヶ丘パークホールにて開催致しました。事業所会員・個人会員合わせて88名の出席により第1号議案「平成28年度事業報告」、第2号議案「平成28年度会計報告」、第3号議案「監査報告」、第4号議案「平成29年度事業計画(案)」、第5号議案「平成29年度予算(案)」、第6号議案「平成29

年度役員(案)」について、全て承認されました。

第4号議案では、①予算が切迫しているのであれば会費を上げた方がよい②主任介護支援専門員は積極的な役割を担って、質の向上に努めるような姿勢が必要ではと質疑があり、会費の値上げの検討、今後も質の高い研修が開催できるように努力していくと回答致しました。皆様のご協力により、無事に総会をとり行う事ができましたことをお礼申し上げます。

総会終了後、基調講演として東京都介護支援専門員研究協議会理事・日本地域福祉研究所理事、主任研究員「國光登志子先生」を講師として迎え「介護支援専門員に求められるマネジメント(チームマネジメント)ー利用者の自立支援と保険者機能強化に向けて」の講演を開催致しました。

利用者及び家族の支援に際し、チームアプローチ(多職種による援助援助チームを編成し、チーム成員知識・技能・経験を駆使して共通の目標を達成するために、要援護者の問題解決に向けて協働作業に取り組む事)の意義を理解するとともに、介護支援専門員には、ケアのマネジメントだけでなく、チームのマネジメントも求められる事を理解し、チームを円滑に機能させるために必要な知識・技術を習得できました。國光先生の歯切れ良い話し方の講演はあっという間に終わり、大変有意義な時間を持つことができ、これからの業務に活かしていただければと思っております。國光先生にはお忙しい中、お時間を作り講演をして下さったことを感謝しております。

國光先生より、「皆様と和気あいあいと楽しく過ごさせていただきありがとうございました。世田谷区の連絡会のパワーと運営の会員との協力関係が手応えを感じさせてくれました。今後、ますますのご発展を期待しています。」とお礼のお言葉をいただきました。

本年度も世田谷ケアマネジャー連絡会では、会員の皆様と一緒に資質向上を目指していき、ニーズにお応えできるような活動をおこなっていきますので、どうぞよろしく願いいたします。

最後になりますが、会員の皆様には日頃のご協力に感謝しており、これからも引き続きのご協力をお願い致します。

主任ケアマネジャー部会／制度推進委員会

主任ケアマネの活動実態について

平成28年度は、地域包括ケアシステムに向けた激動の年でした。あんしんすこやかセンター・まちづくりセンター・社会福祉協議会が一体となった包括ケア体制の整備、世田谷区の特徴を生かした新しい総合事業の開始、主任ケアマネジャーの更新制の導入等々…。身近なところでは、主任ケアマネジャーの更新制をきっかけに、各地区の特徴を活かした主任ケアマネジャーの具体的な活動が始まっていると思います。皆さんの地区ではどんな活動が展開されているでしょうか。

そんな皆さんの活動実態を共有する目的で、6/20(火)に研修会を企画いたしました。各地区での活動を共有することは、お互いの活動の発展に寄与できるはずです。我々主任ケアマネジャーは、昨年1年間の活動を通じ、今後どんな活動を求めていくのでしょうか。地域を超えた同士と意見を交わすことで、新しい発見や可能性が見つかるに違いありません。また、他の地域と比較することで、初めて自分たちの地域特性を感じるができるのではないのでしょうか。当日は、世田谷区介護保険課の方にもご参加いただける予定です。ぜひ、現場の声を行政に届けましょう。

世田谷区の人口は23区内で一番多く、面積は大田区に次いで2番目。数百の介護サービス事業所が集まり、サロンやミニデイは700を超えと言われています。また、商業エリアから静かな住宅街まで、同じ区内でもその地域特性はいろいろで、地域連携の在り方も様々です。我々はこの様々な表情を持つ世田谷区の特徴を活かし、力を合わせながら幅広い活動を展開していきましょう。



◆主任ケアマネ研修
「各地区・地域における
主任ケアマネの活動実態について」

6/20 (火) 19:00～20:30
梅丘パークホールにて

【申込方法】

FAXにてご案内済みです。
ご不明な点は成城リハケア佐藤まで ☎03-6692-6563

研修・交流推進委員会

【会員の皆様へ】

平成29年4月14日に梅丘パークホールで行った國光登志子先生による『介護支援専門員に求められるマネジメント(チームマネジメント)』研修では「ケアマネジャーは利用者のケアマネジメントだけでなく、チームのマネジメントも求められている」「利用者本人の意欲を引き出せるようなインパクトゴールが設定できるようになりたい」等々の感想を頂きました。

平成28年度は『リ・アセスメント』を主に研修を行いました。昨年度行ったアンケート内容から、「障害研修をお願いしたい」「障害福祉サービスについて学びたい」とのご意見を沢山頂きました。

昨年度のアンケート結果を踏まえ、平成29年度の第1回研修交流推進委員会では7月に玉川地域障害者相談支援センターの平福恵津子氏を講師として招き、「障害福祉サービスの事例を通し、基本的枠組みを学びましょう」と題し研修を行います。現在7月中に2つの地区で行う方向でおります(開催場所は玉川・世田谷・北沢地区/砧・烏山地区で検討中、日時も検討中です)。

今年度も会員の皆様からの声をしっかりと受け止めながら、今後の研修交流推進委員会の研修が更に日常の業務に繋がるよう内容を企画して参ります。

徐々に気温も熱くなってきましたが、体調に留意しご自愛下さい。



世田谷ケアマネジャー連絡会ホームページ

世田谷ケアマネジャー連絡会では、各種研修やイベントの最新情報などをホームページに掲載しています。Googleなどの検索サイトより「世田谷ケアマネジャー連絡会」で検索して表示できます。(アドレス：<http://setagaya-cm.com>) ぜひ、アクセスしてみてください。

※ 事業計画、年間スケジュールをアップしております。主任部会、研修委員

施設ケアマネジャー部会

皆様、こんにちは！施設ケアマネジャー部会です。

施設ケアマネジャー部会では、毎月第3水曜日の18時30分から、区内施設に勤務するケアマネジャー同士が集まり、学び合いながら交流を深めています。このような定例開催で、もうすぐ6年目に入ります。

今年から、案内チラシは、FAXではなく、世田谷ケアマネジャー連絡会のホームページにアップしますので、どんなことをしているか、ぜひ見てみてください、そして気軽にご参加ください。

さて、ただいま施設ケアマネジャー部会では、みんなで決めた今年の目標に向かって、いろいろなことに取り組んでいます。

一つ目は、たくさんある施設の中身をわかりやすく伝えるための小冊子づくり。

二つ目は、今年も「せたがや福祉区民学会」(10月1日日曜日)で発表しようと、エントリーの準備。

三つ目は、ICFを用いてケアマネジメントを行ってみようと、事例にチャレンジです。

施設ケアマネジャー部会は、シフト勤務する人たちも多い中で、出席できるときに集まれる、そんな“ゆるい”会です。

就職や異動で、新しく施設ケアマネジャーになられた方もいらっしゃると思います。ぜひ



❖新会員募集❖

世田谷ケアマネジャー連絡会では新会員さんを随時募集しています。
多くの方にご参加いただき、ネットワークを広げていきましょう。

《年会費》 個人会員 : 1,000円
事業所会員 : 3,000円

《振込先》 名義 : 世田谷ケアマネジャー連絡会
口座 : ゆうちょ銀行 記号 10170-28835161

※ 振込手数料が120円かかります。通信欄に平成28年会費とご記入ください。

※ 会費の問い合わせ先 浜畑由美子(野沢トータルケア) ☎ 3422-6450